

一人につき2項目までを要約して掲載しています。各議員の全質問事項は、市議会ホームページ及び録画配信をご覧ください。また、提出された原稿を尊重し、表現は統一されていません。



▲市議会HP



▲録画配信
(2月24日一般質問)



地域

おしま かずお
尾嶋 一雄 議員 (MIRAI)

駅西口「シラオカフェ」の 今後の取組は

答弁…コミュニティスポットの活用促進を図る

問 白岡駅西口「シラオカフェ」は、地域経済の循環と市民が集える居場所の在り方を検証するため、令和8年度末を目途に、実証実験を行っている。市民アンケート等の中間検証を踏まえ、今後、どのような取組を行う予定か。

答 現在、関係機関と連携しながら、子どもや若者のための居場所づくりなど、コミュニティスポットとしての活用に向けた検討を進めている。また、子どもでも安心して利用できる環境整備やシラオカフェのPR強化に努めている。



白岡駅西口「シラオカフェ」

環境 太陽光発電設備等導入事業の
進ちょくは

答弁…令和8年4月頃に電力供給開始の見込み

問 公共施設への太陽光発電設備の設置は、計画どおりに進ちょくしているか。

また、令和7年度中には電力供給が開始されないとのことだが、その理由と供給開始の見込みは。

答 公共施設への太陽光発電設備の導入は、当初の予定より遅れている。電力供給に係る事務手続き等に遅延が生じたことが原因であるが、現在は問題が解決したため、令和8年4月頃の供給開始を見込んでいる。今後も、各施設へ順次導入を進めていく予定である。



教育

ほそい ふじお
細井 藤夫 議員 (WAKABA)

いじめ未然防止教育の推進を

答弁…未然防止教育の充実に取り組んでいく

問 「傍観者」が「勇気ある告発者」となり、勇気をもって未然に「被害者」を守る行動を取ることで、クラスやクラブといったグループは、みんなが心地よく過ごせる環境になると信じる。市として「いじめ未然防止教育」を推進してはどうか。

答 いじめに気づいた周囲の子どもたちが被害者を守り、支える存在となれるよう、身近な大人に安心して相談できる環境を整備する。さらに、道徳教育や人権教育、体験的な学習など、集団の規範意識や自主性を育むいじめの未然防止教育に積極的に取り組んでいく。



交通 通行しやすい歩道の植樹帯の整備を

答弁…樹木を適切に管理していく

問 車両交通量が多い場所では、危険回避のため自転車か歩道を走行することがあり、歩道の植樹帯の設置について、なんらかの対応が必要と考える。

歩道の安全性向上のために、例外適用して植樹帯を撤去するなどの対応はできないか。

答 植樹帯の撤去については、緑化を求める声もあることから、周辺に及ぼす影響について、近隣住民の御理解と御協力が必要である。植樹帯が交通の安全を妨げている場所については、樹木の剪定を強めに行う等、安全と景観の両立を図れるよう努めていく。



▲録画配信
(2月24日一般質問)